

第 5 回 運営推進会議議事録

令和 1 年 10 月 18 日作成

開催日 令和 1 年 10 月 18 日

時間 17:00 ~ 18:00

開催場所 リハビリデイサービスうるおす仙台事業所内

会議主旨説明

リハビリデイサービスうるおす仙台では、平成28年4月より、小規模型デイサービスから地域密着型通所介護に移行致しました。システムの変更に伴い、事業所として運営推進会議を設ける事が義務付けられております。この度ご参加頂きました構成員の方々へ、弊社デイサービスとして、どのように運営しているのかを説明をさせていただきます。今後、地域に開かれたデイサービスを目指してまいりますので、この度は忌憚ないご意見を頂戴頂きますよう、お願い致します。

利用者状況

令和1 年 9 月現在

○利用者数 合計 72 名 男性 33 名 女性 39 名

○認定度内訳

事業対象者	2 名
要支援1	42 名
要支援2	11 名
要介護1	10 名
要介護2	4 名
要介護3	2 名
要介護4	1 名
要介護5	0 名

○平均年齢

性別内訳	男性	歳
	女性	歳

○日別利用状況 定員数 10 名

月曜日	午前	10 名	午後	10 名
火曜日	午前	8 名	午後	8 名
水曜日	午前	8 名	午後	10 名
木曜日	午前	9 名	午後	9 名
金曜日	午前	7 名	午後	9 名
土曜日	休み		休み	
日曜日	休み		休み	

事業所概要

○ご利用対象者

介護保険の認定を受けている方が対象になります。要支援から要介護の方を利用対象となります。

○利用できる時間帯

午前	9 時 ~	12:10 迄	休日
午後	13:50 時 ~	17:00 迄	土、日曜日
			年末年始

○サービスの特徴

弊社デイサービスは、利用者様の運動不足解消と他者との交流の場を主体的に提供しております。特に、高齢になられる事で、身体的な問題から外出がする事が困難な方が多く見受けられます。弊社デイサービスを通して、定期的にご利用を頂き、機能訓練(運動)を意欲的に行っていただく事で、健康予防に繋がるサービスを提供させて頂いております。

○サービス内容(基本的な流れ)

午前時間 午後時間

8:30～	13:15～	ご自宅訪問、事業所まで送迎
9:00～	13:45～	健康管理(血圧測定、問診)
9:30～	14:15～	集団体操
10:00～	14:45～	マシントレーニング
11:00～	15:45～	個別トレーニング
11:30～	16:15～	他者との交流時間(おやつ等交えて)
12:15～	17:00～	ご自宅まで送迎

○個別トレーニングとは

利用開始に合わせて、利用者個別に必要なトレーニング内容(機能訓練計画書)を定めます。下肢の筋力や歩行、上肢の動作などに不安をお持ちの方に、必要なトレーニングメニューを定め、運動を進めて頂きます。

職員状況

管理者	1名	(資格	介護福祉士)
生活相談員	1名	(資格	介護福祉士)
機能訓練指導員	3名	(資格	柔道整復師)
介護職員	3名	(資格	栄養士、柔道整復師)
看護職員	名	(資格)

苦情相談、事故件数(直近6ヶ月)

○苦情相談件数 1件

寄せられた苦情相談内容

今期の苦情はなかったのですが、エアコンの設定温度に不満があるご利用者様がおり苦情とさせていただきます。

今年も厳しい暑さの日があり熱中症防止のため、エアコンを25度前後に設定しておりました。リハビリ後は汗をかく方も多く、日によってはご利用者様の要望によりそれよりも設定温度を下げる日もありました。これにより寒がりの方からエアコンの温度に対して不満が出てしまいました。あらかじめ、寒がりの方には長袖などご持参ください。とお伝えし、温かい飲み物を出し、風が当たらない席へ優先的に座って頂いておりましたが、「寒い」と何名かの方にご指摘を受けてしまい対策が不十分でした。来年は、設定温度は25度にする。という説明を事前に文章にしてお渡しし、衣服の調整をご家族様にもご協力を仰ごうと思っております。

○事故件数 2件

事故内容

令和1年5月31日にフロアのロッカー付近で転倒事故が発生しました。帰り支度を行っている際に、フラつきハンガーラックにつまづき転倒されました。職員が気づいた時には、ラックに足が絡まり正座をしているような状態でした。職員が立ち上がり介助し、椅子に座らせボディーチェックを行いました。左大腿部外側に痛みがあり打撲痕ができてしまいましたが、幸いにも骨に異常はなく、その後もお休みなくご利用いただいております。事故要因と致しましては、狭いエリアに可動式ハンガーラックが近くにあったことと、ご利用者様は認知症の薬を服用し始めフラつきがあったのですが、その周りに職員がおらず転倒事故に繋がってしまったと考えます。対策といたしましては、ハンガーラックはスペースのある位置に置き、ご利用者様の移動時には必ず職員が隣で歩行介助することと、帰りの準備で玄関先が混雑しないように送迎車ごと移動の声かけを行うことにしました。

事故内容

令和1年9月27日にトイレ内で転倒事故が発生しました。その日は初めての屋外歩行訓練に出かけ、10mほど杖を使用し歩行訓練を行いました。それ以外は、車椅子を利用し、安全な道だけを歩行訓練したつもりでした。しかしながら、デイに戻りトイレ誘導を行ない、用を足し終えた後に杖を床に落とし、拾おうとした際にバランスを崩しゆっくり後方へ尻餅をつくように転倒されました。職員が立ち上がりを介助し、車椅子に座らせボディーチェックを行いました。直後の痛みや外傷などはありませんでしたが翌来所時に左前腕に打撲痕ができてしまいました。事故要因といたしましては、初めての屋外歩行訓練で、職員が思っていた以上にご本人様には精神的緊張や身体の疲れがあり、それを予測できず声掛けなどを行うことが出来なかったこと、またトイレ内の緊急呼び出しボタンの場所が分かりづらく、認知されていなかったことが考えられます。対策といたしましては、緊急呼び出しボタンが分かりやすいように張り紙を提示、全ご利用者様に改めて呼び出しボタンの使い方の説明を行いました。更には、転倒されてしまったご利用者様には、トイレ内まで誘導し、帰日も呼び出しボタンを鳴らしてもらうことで、トイレ内に迎えに行くということを徹底しております。転倒事故後もお休みなくご利用いただいておりますが、屋外歩行訓練時だけではなく帰宅してからも転倒、体調の変化に注意し対応していきたいと思っております。

○利用者様ご家族様のご意見・ご要望

第4回に引き続き、D・K様に出席して頂く。D・K様は転倒事故2件目の当事者であり、事故要因や今後の対応策を説明させていただきました。ご本人様からは、トイレ内の緊急呼び出しボタンを毎回押すのが申し訳ない。との言葉を頂きましたが、もう二度と転倒してほしくないため気にせずボタンを押してほしいと伝えました。また、自宅では、テレビが友達でうるおすにきて職員と話すのが楽しいと言われていました。

○地域代表者様のご意見・ご要望

前回に引き続き高松町内会長のS・T様に出席して頂く。小松島小学校で行われた防災訓練に誘っていただき、アルファ米やインフルエンザ予防のチラシなどを頂く。苦情に関して、町内会でも運動会の花火などで市民の方から市に苦情がいき、困っているなどのご意見を頂く。また、町内で行っている運動教室は、同年代の方が集まり話すことを目的としているが、毎回同じメンバーで同じことをやるからうまくいかない、、、うるおすのように10人程度だと名前や顔を覚えやすいね。名札があったほうが覚えやすいねなどと言われる。

○市職員様、地域包括支援センター様のご意見・ご要望

小松島地域包括支援センターのF・K様に出席して頂く。うるおすは周りの方からの認知度が上がってきている。防災訓練参加など積極的に地域の方々と関わっている証拠ですね。ただ、1人暮らしの方や外出が難しい方にはどう呼びかけていくかが課題ですね。とご意見を頂く。

○民生委員様のご意見・ご要望

うるおす地域担当の民生委員のC・M様に出席して頂く。ふらっと来て、体験はできるのか？とご質問を受ける。マシンや行う運動などの説明はできるが、ケアマネさんを通して身体状況を確認しないとマッサージやマシン体験は出来ません。介護認定がまだな方は、担当地域の包括支援センターに連絡し、認定がおりてから、体験利用をしてもらっています。とお伝えする。